

<総計欄> 2月の仕入量は168,282トン前月比+1.0%、前年同月比-14.0%、販売量は166,214トン前月比+1.4%、前年同月比-9.5%。仕入、販売は前月比増、前年同月比では仕入量は著減し、販売量は減少しました。在庫量は242,829トン前月比+0.6%、前年同月比-0.7%、在庫は前月比微増、前年同月比微減しました。在庫率は145.5ポイントとほぼ横ばいでした。

2月も変わらず小口中心の商いで荷動きが乏しく販売量が伸びませんでした。新型コロナウイルスの影響で先行き不透明感は払拭できず、市況のジリ安感が出ています。

<販売欄> 品種別では異形棒鋼3.3%増加、東京0.3%微増、大阪11.2%著増、愛知は1.5%増加しています。H形鋼は2.4%増加、東京11.2%著減、大阪6.5%増加、愛知12.9%著増となっています。その他品種では山形鋼2.5%減少、溝形鋼3.7%減少、コラム6.5%増加、C形鋼6.4%減少しています。

<在庫欄> 品種別では異形棒鋼0.7%微減、東京2.0%増加、大阪12.7%著減、愛知1.7%増加しています。H形鋼は1.6%減少、東京1.8%減少、大阪0.5%微増、愛知5.1%減少しています。その他品種は山形鋼3.1%増加、溝形鋼1.7%増加、コラム2.1%増加、C形鋼5.6%増加となっています。

過去13ヶ月間の3指標の推移

